

令和7年度中学校用教科用図書採択理由

伊賀採択地区協議会

教科(種別)	発行者の番号・略称	主 な 採 択 理 由
国語	15 三省堂	「主体的・対話的で深い学び」に対応した教材が多く、各学年初めの単元には「グループディスカッション」が設定されている。また、協働的な学びによって、ものの見方を広げ、考えを深めることができるよう、「学びの道しるべ」が随所に取り入れられている。「学びの道しるべ」では目標から振り返りまでの流れが明示されており、まとめでは「書く力」に重点が置かれている。 また、巻末の「読み方を学ぼう」が、図解しながら、とても分かりやすく整理されており、充実している。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
書写	38 光村	硬筆の楷書を丁寧に復習でき、さらに中学校で出会う行書にさほど抵抗なく入れるように硬筆の教材が多数設定されている。毛筆は、等倍の手本があって練習のイメージがわかりやすい。A4版であり、かつ、練習帳が取り外しできる機能性は実態に即しており、学習指導上適切であると言える。 また、「日常に役立つ書式」では、手紙や実際に書く必要が出てくるであろう書式など実生活に役立つ教材が充実しており、生徒の日常生活や職場体験学習などの学習場面に生かせるよう配慮されている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
社会 (地理的分野)	46 帝国	写真や図表の色合いが鮮明で、美しく、最新の情報が掲載されている。三重県との関連については、近畿地方と中部地方の節に尾鷲市・津市・志摩市・四日市市の事象を取り上げている。 また、気候帯の地図と雨温図が同一ページにまとめられており、比較して理解することができるように工夫されている。デジタルコンテンツも豊富に用意されている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
社会 (歴史的分野)	116 日文	部落差別・男女共同参画・アイヌ・沖縄など人権・平和に関する内容が多く記載されており、時代ごとに説明があり、歴史的な経緯を捉えやすく、現在も残る人権の諸課題の解決に向けた取組も理解しやすい。 また、各ページに年表が記されており、どの時代の出来事であるかを一目で確認できるような工夫が見られる。挿図などについては、三重県を見られるもの(地租改正一揆・京都の鳥瞰図)や関西の資料が多く使用されており、生徒にとってなじみの深いものとなっている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
社会 (公民的分野)	116 日文	現代の諸課題を考察するための基礎的・基本的な社会的事象等がバランスよく取り上げられており、中学生が自分で考える力を養うための議論する教材が豊富に含まれている。学習指導を有効に進められるように配慮され、分量に関しても有効に進められるように精選されている。 また、視覚的な工夫が多く見られ、公民+αやアクティビティなど学習をより深めるための工夫もされている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
地図	46 帝国	地図上の記号や記述が豊富で、情報量が多く、グラフや写真などの資料が大変豊富である。地理的な見方・考え方を示す作業コーナー「地図で発見」や環境問題、「持続可能な開発目標」について特設ページを設けて、関心を高める工夫をしている。 また、ユニバーサルデザインフォントを使用し、地名には縁取りがあるため、地図上の文字が見やすくなっていることや鳥瞰図が多く、地形を視覚的に理解しやすい工夫がされている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
数学	104 数研	章の学習前に関連する既習事項を取り扱い、振り返ることができるように、系統性を意識しながら意欲をもって学ぶことができるようになっている。生徒キャラクターが対話を通して学習内容の理解を深めていく姿があり、授業における問題解決の過程の部分に焦点があたるよう工夫がされている。 また、課題があると報告されている「説明すること」について、その機会をたくさん設けてあり、論理的に考える場面、統合的・発展的に考える場面を充実させている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。
理科	61 啓林館	生徒の興味関心を引き出す章導入の写真や単元を貫く問いから学びの見通しをもって学習することができるようになっている。探究の流れが示されており、探究する力を活用できるように身近な疑問から深い学びに結び付けることができる内容となっている。 また、デジタルコンテンツが充実しており、身近なことにつながる手立てや学びの振り返り、自己調整、粘り強い取組につながるようになっている。 これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。

教科(種別)	発行者の番号・略称	主 な 採 択 理 由	
音楽 (一般)	27	教芸	<p>歌唱教材は、学年の発達段階に応じて適切な音域に配慮し、無理なく豊かに表現できるよう工夫されている。創作では、生徒が楽しく活動し学べるリズムゲームから始まり、3年間の系統だった内容を無理なく配置されている。歌唱・鑑賞・創作のどの分野においても「学びのコンパス」があり、主体的・対話的で深い学びの実現ができるよう、ペアやグループでの話し合いを意識した学習内容が取り入れられている。</p> <p>また、QRコードにより、合唱用パート別音源や、伴奏用カラピアノ、ワークシート、創作活動をサポートするツール、楽曲の資料など、生徒が主体的に学べる工夫がされている。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
音楽 (器楽合奏)	27	教芸	<p>中学校音楽で取り扱いたい楽器が幅広く取り入れられており、中学生が無理なく演奏できる曲や、楽器に興味を持てる内容である。発展的な学習として、様々な楽器やアンサンブルなど、多様な演奏形態で楽しむことができ親しみを持って取り組みやすい内容になっている。</p> <p>また、ボディパーカッションやリズム打ちのアンサンブルは、楽器を使わなくても音の重なりが体感でき、生徒が楽しく表現できる教材であり、活動が多様に展開できる教材でもある。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
美術	38	光村	<p>1つの題材で「鑑賞」と「表現」が対になって掲載されており、作品の鑑賞→発想・構想→表現と学習展開がしやすい上に、主体的・対話的で深い学びにつなげやすい構成になっている。別冊「資料」を設け、形や色彩、材料や用具の取り扱い及び表現の方法等に関する資料を幅広く掲載している。</p> <p>また、作品全体を見開きや折り曲げの大型図版で掲載し、作品全体を拡大したり、一部を原寸大の図版で示したりして、作品の大きさを伝えるための工夫をしている。さらに、生徒作品の紹介量も多い。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
保健体育	224	学研	<p>主体的・対話的で深い学びを実現するために、1時間の主な流れを「ウォームアップ(課題の発見)」「エクササイズ(課題の解決)」「学びを生かす(学びの活用)」「とりくめター(自己評価)」とすることで、主体性を大切にし、興味・関心を高めて学習を進めることができ、主体的な学びの好循環を生み出すことができるように工夫されている。</p> <p>また、文章の表現・表記は、生徒に無理なく理解できる簡潔で平易なものとし、UDフォントを使用し、文字間や行間を広くにとり読みやすさに配慮している。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
技術・家庭 (技術分野)	9	開隆堂	<p>各内容の構成は、基礎・基本の習得から、多彩な例をあげて技術による問題解決の流れを明確化し、社会に目を向けこれからの技術を考える学習へと系統的に配置されている。</p> <p>また、実践的、体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように、よく工夫されている。協働的な学習場面の充実や、実習例では問題解決の評価と改善まで考えられている。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
技術・家庭 (家庭分野)	9	開隆堂	<p>学習の導入では身近なことから考えやすい課題を提示し、「考えてみよう」「話し合ってみよう」「発表しよう」等対話的な学びを促す工夫がされている。各編においても、学習の見通しがもてるよう目標を示し、学習後には「学習のまとめ」で基礎的・基本的な知識や技術、また自分の生活につなげて活用できるように配慮されている。</p> <p>また、防災関連の内容が充実しており、安全な住まいの学習で効果的に意識づけられるよう工夫されている。さらに、ヤングケアラー、里親、カーボンニュートラル、AI、フードバンクなど時代に応じた語句を取り入れてわかりやすく説明している。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
英語	2	東書	<p>基本的テーマ・題材は、多文化共生や国際協力、生命の尊さ、人権などSDGsの目標に関連させ、生徒の心を動かす豊富な題材である。小学校で学んだ表現で「聞く」「話す」活動から授業に入ることで、同じ活動に「聞く」⇒「話す」⇒「読む」⇒「書く」活動を漆塗りのように何度も触れるよう、Unit構成に工夫をしている。</p> <p>また、「英語に苦手意識を持つ生徒や英語嫌いの生徒をなくしたい」等の教員の意見に対して、アニメ教材、国際交流体験、単語と文法クイズ、ゲーム等自分のペースに合わせられるコンテンツを強化している。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>
道徳	17	教出	<p>全学年「いじめ」「つながり(持続可能な社会)」「いのち」に関わる学習を重視しており、長く親しまれてきた定番教材も取り扱い、人間としての生き方をより深く考えられる教材が多い。写真やイラストがたくさんあり、見やすく、生徒が無理なく読める量で、内容を理解しやすい。</p> <p>また、「学びの道しるべ」の視点を明確にした3つの発問は、授業展開しやすく、生徒が自分自身に引きつけて考えやすい。</p> <p>これらのことから、教科用図書として「最も適している」と判断する。</p>